

後期基本計画では、「株式会社宮崎市役所づくり」「きずな社会づくり」「元気な宮崎づくり」を都市経営の基本方針として、市民一人一人が自らの責任で自立した生活を送り、「市民」「事業者」及び「行政」がまちづくりの主体として、またパートナーとして、地域の特性を生かしたまちづくりを進めるとともに、「選択と集中」の観点から、限られた経営資源を重点的に投資したり、地域資源を有効に活用したりすることで、地域の活力を引き出す施策を展開し、「次世代につなぐまちづくり」を推進していきます。

また、優先して取り組む戦略を「将来を担う“ひと”づくり」「地域の“きずな”づくり」「“げんき”なまちづくり」の3つとし、「市民」「事業者」及び「行政」が相互に支えあう共同体としての総合力を高めていきます。

○ 総合戦略プロジェクトの体系

後期基本計画（案）

1 「将来を担う“ひと”づくり」戦略プロジェクト
1-1 健やかな心身づくりで『健康力』の向上
1-2 みやざきっ子の育成で『人財力』の向上
2 「地域の“きずな”づくり」戦略プロジェクト
2-1 市民の力で『地域力』の向上
2-2 日ごろの備えで『防災力』の向上
2-3 循環型の地域づくりで『環境力』の向上
3 「“げんき”なまちづくり」戦略プロジェクト
3-1 みやざき産の魅力で『ブランド力』の向上
3-2 特色ある観光づくりで『滞在力』の向上
3-3 雇用創出で『経済力』の向上

【参考】前期基本計画

1 「次世代を担う人づくり」戦略プロジェクト
1-1 豊かな心をはぐくむ『教育創造都市』づくり
1-2 次世代を担う子どもをはぐくむ『子育てサポート都市』づくり
2 「地域コミュニティの活性化」戦略プロジェクト
2-1 住民が主体となって市民活動を行う『ボランティア都市』づくり
2-2 高齢者、障害者が安心して暮らせる『健康福祉都市』づくり
2-3 資源循環型社会の先進地を目指す『環境都市』づくり
3 「都市の魅力創出」戦略プロジェクト
3-1 美しい自然と情景につつまれた『景観都市』づくり
3-2 宮崎の魅力と交流を高める活力ある『産業都市』づくり
3-3 高い危機管理能力を持つ『総合防災都市』づくり